

# 平成16年10月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成16年3月5日

上場会社名 **株式会社カナモト** (コード番号: 9678 上場取引所 **東証第一部・札証**)  
(URL <http://www.kanamoto.co.jp>)  
代表者 役職名 **代表取締役社長** 氏名 **金本寛中**  
問合せ先責任者 役職名 **取締役執行役員経理部長** 氏名 **卯辰伸人** (TEL (011) 209-1600)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 無  
認識の方法との相違の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

## 2. 平成16年10月期第1四半期の業績概況（平成15年11月1日～平成16年1月31日）

### (1) 売上高（連結）成績 (金額表示: 百万未満切捨て)

	百万円	%
平成16年10月期 第1四半期	16,270	( )
平成15年10月期 第1四半期	( )	( )
(参考)平成15年10月期	63,686	

(注)平成15年10月期は四半期業績の開示を行っておりません。よって、前年同四半期比増減率を示すパーセント表示の表記は省略しております。

### 〔売上高に関する補足説明〕

当第1四半期の日本経済は、鉄鋼、造船など中国の好景気に呼応する産業の海外需要がけん引役となり、また、民間設備投資にも一部で明るい兆しが出てくるなど回復基調を示しております。しかしながら、当社グループが属する建設業界においては、公共工事の削減、業者間の競争等々、依然として厳しい環境が続きました。

この環境に対応するため、当社グループでは、新長期経営計画『メタモルフォーゼ』に基づき、建設機械のレンタルでは、収益性の高い機種の高めつつ、建築・メンテナンス工事向けレンタルなどの新規市場開拓を強化するなど、グループ全体を通じてきめ細かな営業努力をまいりました。この結果、レンタル需要の旺盛な首都圏では新規出店効果もあって好調に推移しました。厳しさが続く地方においても、仮設機材や保安用品などを含めグループ全体による総合レンタル営業に注力したことや、一部では災害復旧工事があったことから、各地区で概ね順調な推移を示しております。

また、期初に計画したスクラップ&ビルドのうち、不採算店のスクラップを先行させ、北海道地区で2拠点、東北地区で1拠点の合計3拠点を閉鎖しました。

以上により、当第1四半期の連結売上高は、期初の計画を上回る16,270百万円となりました。

### (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

## 3. 平成16年10月期の連結業績予想（平成15年11月1日～平成16年10月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	29,970	920	420	14 06
通期	59,590	1,450	580	19 42

### 〔業績予想に関する定性的情報等〕

当社の当該四半期における業績は概ね計画どおりに推移いたしましたことから、上記記載の業績予想は、前回公表のものには修正を加えておりません。また、業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて予測し作成したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。

従いまして、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等、今後様々な要因によって、記載の金額の予想数値と異なる可能性がありますのでご承知おきください。